



# 優良住宅部品性能試験方法書

Methods of Testing Performance for Quality Housing Components

## 安全合わせガラス

Safety Laminated glass

BLT SG : 2024②

2024年12月16日公表・施行

一般財団法人

**ニセーリビニガ**

## I 性能試験項目

優良住宅部品認定基準において、試験により性能等を確認する項目並びに試験方法等は下表によるものとする。

| 性能試験項目名               | 性能試験方法                                        | 備考                  | 頁 |
|-----------------------|-----------------------------------------------|---------------------|---|
| 外観試験                  | JIS R 3205 : 2005「外観試験」                       |                     | — |
| 反りの測定                 | JIS R 3205 : 2005「反りの測定」                      |                     | — |
| 外観試験                  | JIS R 3209:2023「外観試験」(複層ガラス)                  |                     | — |
| 封入気体の露点試験             | JIS R 3209:2023「封入気体の露点試験」(複層ガラス)             |                     | — |
| 封入気体のガス濃度測定           | JIS R 3209:2023(複層ガラス) 7.5「封入気体のガス濃度測定」       |                     |   |
| 断熱性                   | JIS R 3209:2023「断熱性」(複層ガラス)                   |                     | — |
| 日射取得性及び日射遮蔽性          | JIS R 3209:2023「日射取得性及び日射遮蔽性」(複層ガラス)          |                     | — |
| 落球衝撃はく離特性             | JIS R 3205:2005「落球衝撃はく離特性」                    |                     | — |
| ショットバッグ衝撃特性           | JIS R 3205:2005「ショットバッグ試験」                    |                     | — |
| 飛来物衝突の安全性             | JIS R 3109:2024「建築用ガラスの暴風時における飛来物衝突試験方法」      | 第三者性を有する機関等による試験の実施 | — |
| 耐光性試験                 | JIS R 3205 : 2005「耐光性試験」                      |                     | — |
| 耐熱性試験                 | JIS R 3205 : 2005「耐熱性試験」                      |                     | — |
| 耐湿性試験                 | JIS R 3205 : 2005「耐湿性試験」                      |                     | — |
| 封止の加速耐久性              | JIS R 3209:2023「封止の加速耐久性試験」(複層ガラス)            |                     | — |
| 光学薄膜付きガラスの薄膜の性能の加速耐久性 | JIS R 3209:2023「光学薄膜付きガラスの薄膜の性能の加速耐久性」(複層ガラス) |                     | — |
| 封入気体のガス密閉性の加速耐久性      | JIS R 3209:2023「封入気体のガス密閉性の加速耐久性試験」(複層ガラス)    |                     | — |

## II 試験体

試験体の種別、形状、個数については性能試験方法で示すとおりとする。ただし、個数の下限は当財団の判断によるものとする。

また、試験体は認定申請時に提出された設計図書の図面、仕様書の内容と同一のものであるとし、差異のある場合は、追加試験の要請もあり得る。

## III 試験結果の提示

定量的に表示しうるものは図表化を図ること。また、外観観察については具体的に、何が、いつ、どのような状態になったかを試験目的にそって簡潔に記述すること。なお、試験体、試験装置は詳細図を添付し、また、試験結果を示す有効な場合は写真を添付すること。